



# 創立50周年 記念誌



和歌山市老人クラブ連合会

# 創立50周年記念誌

(昭和38年～平成25年)

## 目次

---

### ◎ごあいさつ

和歌山市老人クラブ連合会・会長……遠藤 吉貞	4
和歌山市長……………大橋 建一	5
和歌山市議会議長……………山田 好雄	6
社会福祉法人和歌山市社会福祉協議会・会長……津田 幸	7
一般財団法人和歌山県老人クラブ連合会・会長……遠藤 吉貞	8
和歌山市の沿革……………	9
老人クラブ運営方針……………	10
和歌山市老人クラブ憲章……………	11

### ◎和歌山市老人クラブ連合会

設立時とその後の沿革および概要……………	12
運営組織表……………	14
役員配置一覧表……………	15
ブロック別構成表……………	16
専門部会活動状況の概要……………	17～21
地区連合会活動状況の概要……………	23～44
今後の展望……………	46
和歌山市老連の歌……………	47

◎あとがき……………	48
------------	----



## 創立50周年を迎えて

和歌山市老人クラブ連合会

会長 遠藤 吉貞



和歌山市老人クラブ連合会は、昭和38年8月1日に創設し、以来50周年を迎えることができました。

考えてみますと、50年という長きにわたり、今日の和歌山市老人クラブ連合会の発展は、それぞれ歴代会長をはじめ役員及び会員諸氏の絶え間ない努力によるもので高齢者に向けての福祉の増進に寄与されてきた業績によるものであり、あらためて感謝と敬意を表しますと共に、次の世代に継承する重責を感じているところであります。

戦後、我が国は急激な経済の成長とともに経済社会における老人クラブの役割は、日を追って重要性を増しつつあり、国を挙げて期待されているところであります。

また一方では、世界に冠たる長寿国家となり、高齢者を取り巻く諸般の問題が生じ、老人の健康・生きがい・介護・相互支援など老人クラブとしての重要性が増大しつつあることは、ご承知のところでは。

私たちは、この記念すべき50周年を契機として、今日までにご尽力していただいた各会長、老単諸兄の業績をしのび、今後さらに発展を図るため生きがいつくりのほか、健康への配慮とともに豊かな地域づくりに取り組んでいく所存でありますので、どうか今後とも倍旧のご支援ご協力をお願い申し上げ、ごあいさつと致します。



## 創立50周年によせて

和歌山市長

大橋 建一



和歌山市老人クラブ連合会の創設 50 周年を心からお慶び申し上げますとともに、50 周年記念誌の発刊をお祝い申し上げます。

貴連合会は、昭和 38 年に創設されて以来、長年にわたって、高齢期を豊かにするため「健康・友愛・奉仕」を 3 本柱として、趣向を凝らして老人クラブ活動を行っておられます。歴代の会長をはじめ、老人クラブ会員の皆様にあらためまして敬意と感謝の意を表します。

さて、本市の高齢化率は日を追うたびに上昇し、「4 人に 1 人が高齢者」という超高齢社会を迎えております。また、高齢化を背景に個人の意識やライフスタイルが多様化・複雑化していく中で、地域社会を取り巻く環境も大きく変化してきております。

本市では、「個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち」を和歌山市長期総合計画の目標の一つに掲げ、各種施策に取り組んでおります。住み慣れた地域で元気に暮らせる社会づくり、地域の皆さま方が思いやりを持ち相互に支え合い、助け合う体制を強化できるよう、今後とも地域福祉の推進に取り組んでまいります。その推進のためには、いきいきとした住みよいまちづくりを目指し各種老人クラブ活動を展開されている貴連合会との連携が欠かせませんので、皆さま方より一層のご協力をお願い致します。

結びに、和歌山市老人クラブ連合会のますますのご発展と皆さま方のご健勝を心からご祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



## お祝いの言葉

和歌山市議会議長

山田 好雄



和歌山市老人クラブ連合会が創立50周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

老人クラブ連合会会員の皆様におかれましては、50年の長きにわたり「健康・友愛・奉仕」の三大運動を柱とし、それぞれの地域において高齢者の社会参加の促進や健康の増進にご尽力いただいておりますことに深く敬意を表します。

近年、高齢社会の進行、都市化の進展、核家族化など、高齢者を取り巻く環境が大きく変化し、地域における人間関係も希薄化しているため地域コミュニティの機能が低下しています。このような状況のなか、豊かで活力ある社会を築くためには、長い人生の中で培ってきた知識や経験を生かして、積極的に社会参加できる環境づくりが大変重要であります。くれぐれも健康にご留意され、いきいきと元気に活躍されることを大いに期待いたします。

結びに、半世紀にわたり老人福祉の増進にご尽力された関係者の皆さま方に感謝申し上げ、この輝かしい50周年を契機とし、和歌山市老人クラブ連合会が更なる飛躍をされますとともに、会員皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



# 創立50周年 おめでとうございます



和歌山市社会福祉協議会

会長 津田 幸

このたびは、和歌山市老人クラブ連合会創立50周年、誠におめでとうございます。

昭和38年8月に創設以来、高齢者のための生きがいや健康づくり、友愛訪問などの活動を積極的に行い、今年で50周年という節目を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

これまでの半世紀に及ぶ歩みの中で、役員・関係者の方々をはじめ、会員の皆様の大変なご努力の積み重ねによりまして、健康づくりにとどまらず様々な奉仕活動を献身的に実施されるなど、「明るく豊かな長寿社会」の構築に大きく貢献されてこられました。このことに対しまして深く敬意を表するとともに、本市高齢者福祉向上に対する多大のご尽力に厚くお礼申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、近年、経済情勢の悪化、少子高齢・核家族化の急速な進行により、私たちを取り巻く環境は大きく変化し、それに伴い高齢者福祉に対するニーズもますます複雑多様化し、高齢者のための福祉施策の充実がますます求められてきております。

和歌山市社会福祉協議会は、地域福祉の充実を基本理念に関係機関や地域住民などの連携・協働により、様々な福祉課題やニーズに取り組み、誰もが安心して暮らしていけるまちづくりを目指して日々努力しております。

その実現のためにも、長年にわたり地域社会を支えてこられました老人クラブの皆様からの豊かな知識と技能をご享受をいただきながら、地域力をさらに高め、活力ある地域社会を創ってまいりたいと思います。皆様の一層のご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

終わりに、和歌山市老人クラブ連合会のさらなるご発展と、会員の皆様のますますのご健勝ご活躍を祈念申し上げまして、お祝いの言葉いたします。

## お祝いの言葉

和歌山県老人クラブ連合会

会長 遠藤 吉貞



和歌山市老人クラブ連合会が創立 50 周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

また、貴連合会が結成以来、幾多の困難を乗り越えられ、今日の発展を見ましたのは、歴代の会長様、役員様、会員の皆様のご努力の賜物と存じ、深甚なる敬意を表します。

和歌山市老人クラブ連合会は昭和 38 年 8 月 1 日に設立され、県都和歌山市の老人クラブ連合会として、和歌山県老人クラブ連合会の構成員の中で重きをなしており、和歌山市老連会長は歴代県老連の会長や副会長に就任、県老連を活性化、牽引していただいていることに対し非常に感謝しており、お礼申し上げる次第であります。

さて、私たちの郷土である和歌山県は人口の減少が進んでおり、併せて近畿の中では高齢化の進捗が最も進んでいます。このような状況の中で、老人クラブ会員の皆様が、地域社会と関わり合いを持ちながら、健康で、楽しさのある生活を送ることが重要であることから県老連においても全国の老人クラブとともに「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動に積極的に取り組み、それが地域においては多彩な活動となり、高齢者の仲間づくりを進めることにもつながっています。

これまでの会員の皆様のためぬ努力により、現在のすばらしい和歌山市老人クラブ連合会を育てあげて参りました。

創立 50 周年を契機に老人クラブ活動は地域を基盤とする高齢者の自主組織という原点を再確認し、時代の要請に応えられ今以上に積極的に活動されることを期待しております。

結びに、和歌山市老人クラブ連合会の一層の発展と会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉といたします。